

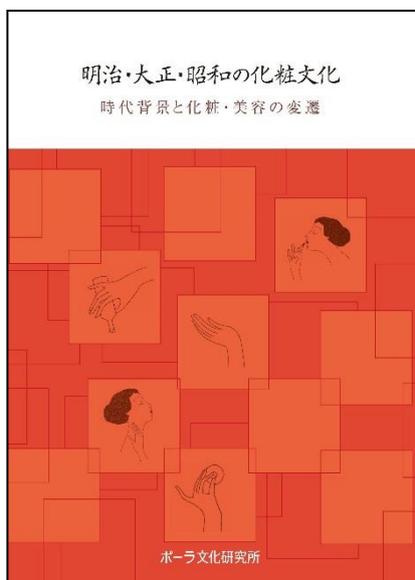
**美容意識の変化や“女性の社会進出”の時代背景を読み解く  
「明治・大正・昭和の化粧文化 ～時代背景と化粧・美容の変遷～」**

**2016年7月15日(金)ポーラ文化研究所より発行**

ポーラ・オルビスグループで化粧に関する研究活動を行うポーラ文化研究所(所在地:東京都品川区)は、「明治・大正・昭和の化粧文化～時代背景と化粧・美容の変遷～」(税抜 2,000 円)を2016年7月15日(金)に発売します。

研究所が所持する貴重な文献の中から「明治・大正・昭和の化粧文化」について編著したもので、戦前、戦後の女性の美容に対する意識の変化や、時代と共に進む“女性の社会進出”など、日本の時代背景と共に学ぶことができます。

**明治・大正・昭和時代の121年間にわたる社会像や化粧・美容の状況を詳しく解説**



本書は、明治維新～昭和まで(西暦 1868 年～1989 年)の 121 年間に大きく変化した化粧文化について、15 期に分けて、各時代の政治・生活・文化・女性・服装・髪型・化粧/美容を解説しています。(口絵カラー図版多数含む)

- ◇書名:「明治・大正・昭和の化粧文化  
～時代背景と化粧・美容の変遷～」
- ◇発行:ポーラ文化研究所
- ◇編著:ポーラ文化研究所
- ◇発売日:2016年7月15日(金)
- ◇定価:本体 2,000 円(税別)
- ◇購入方法:一般書店および、ポーラ文化研究所直販

※本書のデジタル版をセットしたデジタル年表『近・現代化粧文化史年表』も、好評発売中(一般書店および、ポーラ文化研究所直販)

**化粧・美容法に関する図書や雑誌、調査データなど約 15,000 冊所持**

ポーラ文化研究所は 1976 年の設立以来、美しさに関わる研究、なかでも「化粧文化」について人文・社会学など様々な角度から探究してきました。

日本・欧米・アジア・アフリカなどグローバルな視点で調査研究に取り組み、その成果は、出版物、調査レポート、セミナー、展示と広く情報発信しています。世界中から収集してきた資料性の高い化粧道具・装身具類は 6,500 点、希少な古書を含む東西文献は 15,000 冊を数えます。

また、ポーラ文化研究所では、これら文化資産の展示、検索、閲覧とそれに関するサービスを行っています。毎週水曜日は、化粧文化に関する資料を無料で一般公開しています。

ポーラ文化研究所 HP リンク <http://www.po-holdings.co.jp/csr/culture/bunken/>

**【報道関係のお問い合わせ先】**

(株)ポーラ・オルビスホールディングス コーポレートコミュニケーション室  
TEL 03-3563-5540/FAX 03-3563-5543

**【お客さまからのお問い合わせ先】**

ポーラ文化研究所 TEL 03-3494-7250/FAX 03-3494-7294